

# 令和3年度 学校報告会資料



日頃より、本校の教育活動へご協力いただき、ありがとうございます。

例年、3月に学校報告会を行っておりましたが、今年度より書面での開催とさせていただきます。1年間の取組をまとめましたので、どうぞご覧ください。

次年度も、本校の教育活動へのご支援、ご協力をよろしく願いいたします。

## 目次

1 中期学校経営方針具体的取組の振り返り	
・「生きてはたらく知」「豊かな心」を育てるために	… 1
・「健やかな体」を育てるために／「児童支援」「特別支援」の取組	… 2
・「人材育成」「組織運営」	… 3
2 学年経営方針の振り返り	… 3～6
3 学校づくりアンケート結果報告	… 7～11
4 来年度の教育活動・年間行事予定等について	… 12～14

# 中期学校経営方針具体的取組の振り返り

## 「生きてはたらく知」を育てるために

### 【重点研究】

今年度は、昨年度に引き続き生活科・総合的な学習の時間を通して、子どもたちが主体的に学習に取り組み、課題解決に向けて生き生きと学び合う姿を目指して研究を行いました。

学級ごとに教材開発を行ったことにより、様々な学習材が開発され、今後の学習活動の広がりを期待できる成果を得られました。あるクラスでは、生活科の学習で地域の方にご協力をいただきながら活動を進め、地域の方への尊敬や「～さんになりたい」という思いをもちました。あるクラスでは、総合的な学習の時間の活動の中で、なかよしクラスとの音楽会を楽しいものにしたという思いから、音楽を仕事にされている方と関わり、活動を広げました。このように、「本物に触れる、人から学ぶ」ということができ、自分たちの実生活や生き方につながっていく学びができました。また、人や本物にふれることで、

子どもたちの興味関心も一段と高くなり、自分の思いを進んで話す児童が増えました。

今後も教材開発を進めながら、子どもたちの力をさらに高めるための目標を私たちが共通にもち、研究を深めていきたいと考えています。



### 【情報教育】

文部科学省のGIGAスクール構想によって、全国一斉に一人一台のタブレット型端末と高速ネットワークが導入されました。横浜市においては、このような「教育の情報化」による学習環境は、児童生徒の資質・能力を育成するために授業を改善するという目的のために整備されました。

主体的・対話的な学びを実現するためには、学習者同士による相互作用が不可欠となります。タブレット型端末は、このような相互作用に向いている道具です。学習者自らが様々な情報を収集したり、自分自身の考えや収集した情報を見せ合ったりする活動が多く行われました。従来の一斉指導の授業スタイルを変えずにタブレット型端末だけを使おうとしても、その効果は十分に発揮できるとは言いがたいです。まずは、教師自身が学習に対する見方・考え方を広げ、授業スタイルの幅を広げていくことが重要になります。このような協働的な学習を効果的に行うために今後もロイロノートなどのアプリを日常的に活用していきます。

## 「豊かな心」を育てるために

・なかよし学年交流では、昨年度同様、感染拡大防止を考慮しながら活動しました。全校遠足や中休みのなかよし遊びでは、下学年と一緒に楽しく活動できるように、上学年が遊びの計画をして実践する力をつけてきました。今年度のなかよし遊びでは、「なかよし遊び計画表」を上学年が事前に作成をして、下学年に遊びのめあてや内容などを伝えてから活動しました。計画表を取り入れたことにより、下学年は見通しをもって安心して活動をすることができ、上学年はなかよし遊びに向けて計画的に準備をしたり内容を工夫したりする様子が見られました。また、音読発表を見合う活動や大縄の上達に向けての交流、給食や掃除の時間を一緒に過ごす活動など、各ペア学年やクラスで活動を工夫しながら、さまざまな異学年交流を行いました。子どもたち自身が交流を深めるよい場であることを感じていることがうかがえました。

・GIGAスクールの取組が始まり、子どもたちが学習の中でタブレットを活用する場面が多く見られるようになりました。今年度は3年生以上の学年で外部講師を招いて「情報モラル教室」を行いました。アンケートも行い、タブレットの使い方について自分事として考える時間をつくりました。また、全学年で情報モラル教育に取り組み、ルールや正しい活用の仕方について考える機会を設けています。感染症拡大防止の観点で保護者の皆さまをお呼びすることが出来ませんでした。情報モラルは子どもたちにとって切実な課題です

ので、家庭でも話し合いの場を設けて、正しく安全に活用できるよう、共に考えてほしいと思います。



## 「健やかな体」を育てるために

- ・3年生は「健康な生活」、4年生は「体の発育・発達」、5年生は「心の健康／けがの防止」、6年生は「病気の予防(飲酒・喫煙・薬物の害)」について学習する中で、運動と健康のつながりや心と体の個人差、心の健康など、子どもたちの健康課題に対応できる力を育成しました。
- ・免疫力を高めることにもつながる心身の健康への意識付けを行うため、学校保健委員会のテーマを「感染症に負けない健康づくり～こころも体もパワーアップ～」に設定しました。様々な行事や委員会の活動から、子どもたちが自分の状態や気持ちに積極的に目を向けることができました。月に一回程度「こころも体もパワーアップタイム」を朝の時間に設定し、クラスのなかで過ごしやすくなるアイスブレイクの活動を定期的に行いました。また、その様子をマチコミのタイムラインに載せるようにしました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、昨年度に引き続き、職員室アシスタントはじめ、教職員が放課後に教室、トイレ、流し、特別教室(図工室等)の清掃・消毒を行っています。子どもたちが健やかに育つ環境づくりに努めました。
- ・ちがはたくんの活動を通して、子どもたちは野菜に対して興味関心をもつことができました。食に対する意識も高まり、苦手な食べ物も、自分の健康や身体のために少しでも食べようとする姿勢が多く見られるようになりました。今後も、ちがはたくんの活動の充実を図り、食に関わる人々への感謝の心を育て、心身の健康を感じられる食育活動に取り組みます。



- ・昨年度より実施している食育タイムが、子どもたちに浸透してきています。低学年でも内容をよく理解し、自分の食生活の見直しにつなげようとする姿が見られました。今後も食育タイムを継続し、楽しく取り組める食育を目指します。



## 「児童支援」

- ・茅ヶ崎台小学校の「学校生活スタンダード」を全教職員で共有し、ずれのない指導・支援を心掛けました。コロナ禍の影響もあり、世の中の情勢に合わせて、感染症に対応した学校生活スタンダードに変更していきました。来年度に向けて、さらに「学校生活スタンダード」の見直しを行っていきます。
- ・「横浜プログラム」を活用した指導を定期的に全学年で実施しました。今年度も、アセスメントを2回行い、学級や児童の変化を見取りました。講師をお呼びしての研修も行い、各クラスの実態に応じたプログラムの活用を意識しました。
- ・今後も児童支援専任を中心として、毎月行っている「学校生活アンケート」や「いじめ解決のための生活アンケート」などを通して、一人ひとりの思いを受け止めていけるよう、丁寧に取り組んでいきます。

## 「特別支援教育」

- ・特別支援コーディネーターを中心に、児童支援委員会で学校教育におけるユニバーサルデザインについて話し合いを行いました。学習の見通しがわかる工夫を行い、学校全体で取り組み始めました。
- ・講師をお呼びしての特別支援教育研修を行い、児童理解を深めたり、教室環境や板書の仕方の工夫を考えたりしました。その後各学年で振り返りを行い、クラス環境を整えたり、板書を工夫したりして、誰もがより過ごしやすい学校を目指しました。
- ・心を落ち着かせたり、集中して学習したりするために心の教室やちがだいステーションを活用しました。児童が安心して通える学校を目指しました。



## 「人材育成」「組織運営」



### 組織運営 ～働き方改革を通して～

- ・新しい取り組みを率先して取り入れ、新しい教育課題に対応できる柔軟な組織づくりを行いました。来年度も引き続き働き方改革を通して、変化していく現代的な課題に取り組んでいきたいと思っています。また、自主的な研究・研修の時間の確保や、子どもたちと向き合う時間づくりをさらに進めていきたいと思っています。
- ・働き方改革推進研修を行い、自分事として取り組む意識づくりを目指しました。働き方改革推進プロジェクトを立ち上げると、たくさんの教職員が参加し、推進をはかることができました。
- ・1 on 1 (ワン オン ワン) プロジェクトでは、年間を通して若手とベテラン教員との対話を行い、感性と経験のすり合わせを行いました。「人材育成」にとどまらず、それぞれの良いところ、強みをさらに発揮できるように深化、発展する取組にしていきたいと思っています。
- ・ICT 機器の取り扱いを共有、相談する会を開きました。お互いに切磋琢磨して利用方法を考え、試しました。スクール GIGA 構想の導入年度でしたが、十分に児童に反映されたと思います。自主的に会を開き、それに率先して参加する雰囲気、高め合える組織を来年度も作っていきたいと考えています。

## 学年経営方針の振り返り

### あおぞら

### 学級目標

じぶんでやろう さいごまでがんばろう げんきにあそぼう なかよくしよう

#### ☆各クラスの学級目標

- ・5組の学級目標  
「みんなでにっこり いっしょにわくわくはっぴー」
- ・6組の学級目標  
「6組のみんなと、くじけずに本気でチャレンジ、みんななかよし楽しいクラス」
- ・7組の学級目標  
「自分のことは自分でやる」

#### <学習面>

- 国語・算数などの基礎学力の向上を図り、学ぶことや分かることの楽しさを実感できるよう、毎日、学習をコツコツ積み重ねてきました。
- 生活・総合の学習では、毎週緑道へ行き、オオカマキリ、カブトムシ、クワガタ、ダンゴムシなどの昆虫やザリガニを捕まえ、教室で飼育しました。分からないことがあると、自然生態園の方に生き物の特性や育て方について質問し、意欲的に学習しました。生き物の学習を通して、子どもは生き物の不思議や面白さに気付いたり、生き物の命を大切にすることを育んだりすることができました。

#### <生活面>

- 体育の授業や、運動会、学習発表会の練習を通して、体を動かすことの楽しさを感じたり、チームワークを大切に、目標に向かって友達と楽しくがんばったりすることができました。
- 学校やクラスのルールを意識し、安全に生活したり、落ち着いて集団行動したりできました。
- 以前は、嫌なことを言われたり、自分の思い通りにならないことがあったりすると、感情的になってしまったり、落ち込んだりしまったりすることがよくありました。最近では、それを上手に受け止め、心を切り換え、前向きに考えて行動できるようになってきました。
- 苦手なことや今できないことがあっても、あきらめずに努力し、笑顔でチャレンジする姿勢が増えました。その中で自己肯定感が高まり、「自分はやればできる！」という自信も少しずつついてきました。
- 給食の時間には、健康や体の成長のために、嫌いな物でも一口は食べようとがんばりました。

第1学年

かざぐるま

○すすんであいさつする1年生

・あいさつ運動を通して、元気にあいさつできました。クラスの前や廊下で友達を見かけると、笑顔であいさつする姿が増えました。計画委員の上級生から褒められて、とても嬉しそうでした。



○いろいろなことにチャレンジする1年生

・全校遠足や学年の遠足、さつまいもの収穫、昔遊びなどそれぞれの行事で実行委員を経験しました。出発式や到着式では学年みんなの前で話したり、集会の時にはみんなと協力して準備したりしながらいろいろな活動に挑戦できました。

○話をしっかり聞ける1年生

・「むかしあそびめいじんをめざそう」では、もっと上手になりたいと意欲的に名人からわざやコツを教えてくださいました。分からないことは進んで質問し、説明をしっかりと聞くことができました。

○みんなと仲よく活動する1年生

・大縄、綱引き、クラス対抗リレーなどいろいろな大会にクラスで協力して取り組みました。  
・中休みには友達と外遊びを楽しんだり係が計画したクラス遊びをしたりして、なかよく活動する姿が見られました。少しずつ友達の輪が広がっていきました。



第2学年



ツー  
「2リング！」

2づける 2ながる 2みかさねる



2年生では、「2リング！」の学年目標に向かって、「2づける」「2ながる」「2みかさねる」力をつけようと、さまざまな学習や活動を通して積み重ねてきました。学年みんなで目標に向かって取り組むことができ、3つの力をつけることができました。

行事や異学年交流の活動

- ・全校遠足、なかよし学年遊び
- ・鴨池公園遠足 ・チガリンピック

めあてに向かって、約束を守ったり学年の友達と力を合わせたりして、仲を深めることができました。ペア学年の5年生との関わりのよさを感じることができました。

2ながる

茅ヶ崎台の「まち・人・もの」と関わる活動

- ・学校あんないをしよう
- ・ぐんぐんそだて
- ・虫となかよし大きくせん
- ・ちがだい「まちヒーロー」ちょうさたい!
- ・2の1・2・3・4ランドであそぼう!
- ・ひろがれわたし

課題解決に向かって、仲間と協力し合ったり自分の思いを表現したりする力がつきました。

自分の生活を見直す活動

- ・横浜、F.マリノス サッカー食育キャラバン
- ・防犯教室

食事の大切さを知ったり、自分の身を守るための方法を考えたりして、自分の日頃の過ごし方について振り返り、めあてをもつことができました。

2づける 2みかさねる

ちがはたくんの活動

- ・聞こう!しらべよう!かんさつしよう!苗植え
- ・上手に、おいしく、ありがとう!つる切り&収穫
- ・サツマイモありがとうの会

サツマイモの成長に喜びを感じたり、関わってくださる地域の方やボランティアの方に感謝の気持ちをもったりして、毎回の活動にめあてをもって楽しく活動しました。

「2リング！」

## 第3学年

### 学年目標



「SUN」

～一人一人が かがやき  
みんなを てらそう～

### 〇自分のめあてをもって取り組む3年生

・キャリアパスポートを利用して、年間を通して行事等にめあてをもって取り組むことができました。

### 〇自分や友達の良さに気付く3年生

・YP「よこはまプログラム」や、学校保健委員会の取り組み「心も体もパワーアップタイム」を、年間を通して行い、自分や友達の良さや強みについて考えました。



### 〇自主的な3年生

・総合的な学習の時間「横浜の時間」では、クラスでそれぞれ課題を設定し、それぞれのクラスの良さを生かした活動を行いました。活動を通して自主性が育ったと思います。各クラスの取り組みを色々な形で紹介し合いました。

**1組:キラキラえ顔あふれる音楽たい～自分もみんなも楽しい演奏会をめざして～**

**2組:守ろう!わたしたちのささぶねの道**

**3組:緑道再発見!! ～緑道の秘密を調べて 魅力や利用の仕方を伝えよう～**

**4組:3-4大豆調査隊～大豆の魅力、伝えMAX!!!～**

## 第4学年

### 学年目標

めざせ!キラキラ スマイル

～やる気 協力 思いやり～



4年生の児童がキラキラしたスマイルになるように取り組んできました。

### ★やる気で、メリハリをつける4年生

時間を守る、授業では学習に集中、休み時間は思い切り遊ぶ。日々の小さなことから、取り組みました。私たち教員も子どもたちのやる気が引き出せるように、授業を計画しました。

### ★友達と力を合わせて、活動する4年生

日々の授業・・・互いに教え合う、意見や考えを交流し合うことで、互いの力を高めました。

上学年として参加する全校遠足・なかよし遊び・・・なかよし遊びや遠足が楽しくできるように、クラスやグループで知恵を出し合い活動しました。

愛川体験学習のクラスレク、茅ヶリンピックの団体演技、10才を祝う会、各クラスで取り組んだ総合的な学習の時間など様々な活動場面で、子どもたちが知恵を出し合って、よりよいものをつくろうと協力する姿がありました。



### ★自分も友達も大切に、思いやりのある4年生

日常生活の中に、思いやりを感じる場面がたくさんありました。なかよしあそびでペアの友達のことを考える姿、学習活動で互いに励まし合う姿、学習の中で互いの考えを知り、賞賛する姿。作文を読み合ったり、手伝いをしたり、活動の中で、お互いのよさを見つけて伝えることで、友達から学んだり自分のよさについて改めて気づいたりすることができました。

## 第5学年

学年目標

5年生から発信していこう！



5年生から発信していこう！

5G GOALS

—学校全体にいい影響を与える言葉と行動—



委員会活動やなかよし学年(2年生)との活動など異学年交流を通して、高学年としての意識を高め、場に応じた言葉遣いや態度、相手や学校全体を考えて行動する力が身に付きました。運動会の演技では、学年みんなの心を一つにして最高の演技を届けることができました。

—相手の立場や考えを認めて関わる心—

総合的な学習の時間や学級活動、江の島校外学習、球技交流会など、様々な活動の中で話し合い活動を充実させました。多様な考えを認めながら、互いの思いを出し合い、聞き合い、みんなで考えることで、相手を受け入れる心や共に高め合おうとする心が育ちました。

—最後まであきらめない強さ— ・ —どんなことにも挑戦—

学習に対する興味関心をもち、粘り強く学習に関わる態度を養うため、授業の中で効果的に iPad を活用しました。ロイロノートや AI 型ドリルを使って楽しく学び、得意なことも苦手なことも挑戦する姿がたくさんみられました。教科担当制(社会・外国語・図工・体育)や専科(音楽・家庭)の学習でも、どんなことにも前向きに挑戦し続ける子が増えました。

—自分を表現する力—

言葉で伝える、文章で伝える、行動で伝える、ものづくり、音楽表現など、様々な学習場面で自分を表現する取組を実践してきました。自分を表現する価値を感じたり、友達と伝え合う楽しさを味わったりして、自分の思いを表現する力を高めました。

## 第6学年

学年目標



虹

～ひかりかがやけ～



ひ 人の意図をくみとる  
か 考え実践  
け けじめをつける

か 考えを伝える  
が 学校全体を思いやる

り 理想よりもさらに上へ  
や やさしい子

### 1 よりよいものを目指して考え、実践していく子

普段の学習時間や学校生活、行事を通して、現状に満足することなく、よりよいもの、よりよい姿を目指して、それぞれの活動に取り組むことができました。

### 2 相手の意図をくみ取った上で、自分の思いや意見を伝えることができる子

修学旅行のルートづくりやなかよしペア学年の1年生との交流活動を通して、話し合いや振り返りの場をもつことで、自分の考えを伝えることだけでなく、相手の考えを受け入れることの大切さを学び、意識して行動することができました。

### 3 学年全体、学校全体にも思いやった行動ができる子

学年の取組だけでなく、「ダンスダンスレクリエーション」、「茅ヶ台リニューアルプロジェクト」、「虹プロジェクト」、「バトンタッチの会」など他学年、学校全体を見通した活動に取り組み、よりよい学校づくりを目指しました。

## 令和3年度 学校づくりアンケート結果報告(回答率 56%)

お忙しい中、「学校づくりアンケート」へのご協力ありがとうございました。

アンケートの結果をこれからの教育活動に生かし、『かしこく やさしい 元気な子 ひかり輝く 茅ヶ崎台小』を目指していきます。今後とも、教育活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

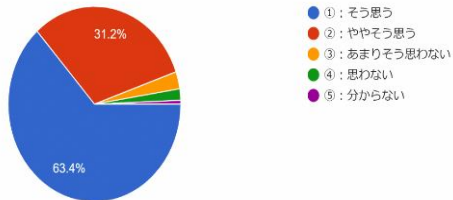
### <アンケート結果と考察>

昨年度に引き続きのコロナ禍で、生活様式が変化したことによる影響がどの項目にも見られました。学校とのオンラインでのやり取りが増えたことで、前年度より回答率が7%上がり、50%を超えました。しかし、保護者のみなさんの意見を教育活動に生かしていくためには、より多くの声を寄せていただく必要があります。今後も回答率100%を目指していきますので、ご協力をお願いします。

また、授業参観・懇談会等がなかなか実施できず、全体を通して学校生活の様子をご家庭に伝わりにくい状況であったと言えます。学校ホームページやマチコミ等を有効活用し、学校の様子を積極的に発信していけるよう、今後とも取り組んでいきます。

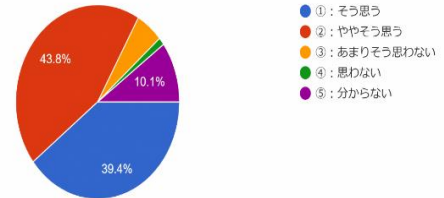
1

お子さんは、楽しんで学校生活を送っている  
317件の回答



2

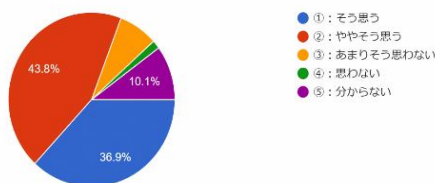
学校は、お子さんの興味関心を引き出す授業の実践に努めている。  
317件の回答



・「1. お子さんは、楽しんで学校生活を送っている」の「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合が非常に高いです。緊急事態宣言中の分散登校があり、友達と一緒に学べる学校生活の大切さや楽しさを改めて感じる機会になったのではないかと思います。今後も楽しい学校生活が送れるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでいきます。

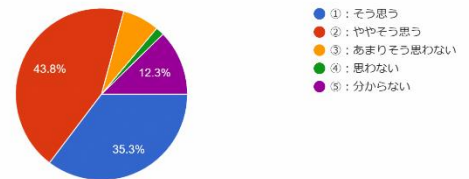
3

学校は誰もが安心して、楽しく学習に取り組める環境を整えている。  
317件の回答



4

学校は、お子さんが自分の考えをもち、思いを表現する学習を取り入れている  
317件の回答

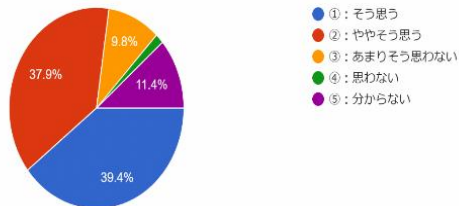




・学習面においては、2～4の設問で「分からない」の割合が1割を超えています。今年度は授業参観が2回実施できましたが、分散での開催となり、子どもたちの様子をじっくりと見ていただく機会とはいえませんでした。来年度は授業参観がより多く実現できる方法を模索していくとともに、学習状況の発信の仕方を検討していきます。ご家庭でも子どもたちの学習の様子を見取っていただき、学習習慣が身につくよう、引き続きご支援をお願いいたします。

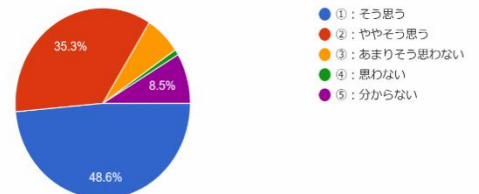
5

学校は情報モラル教育を行うなど、GIGA端末の...学習への活用について学年に応じて指導している。  
317件の回答



6

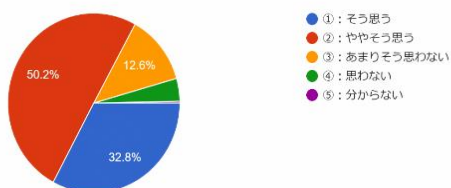
学校は、校外での体験的な学習(ちがはたくんや社...見学等)を有効に活用し、学習の幅を広げている。  
317件の回答



- ・「5. 学校は情報モラル教育を行うなど、GIGA 端末の適切な使い方や学習への活用について学年に応じて指導している」は、「そう思う」「ややそう思う」が80%弱となっています。タブレットは今年になって一斉に導入されたものなので、使い方やその活用方法、ルールの徹底などはまだまだ浸透しきれていない状況です。各ご家庭とも協力しながら、タブレットの安全な使い方を含め情報モラル教育をより充実させていきたいと考えています。
- ・コロナ禍でも、実施できる活動については感染対策を講じながら校外学習が充実するよう努めてきました。校外で学ぶよさや楽しさを子どもたちが感じていけるよう、今後も状況に合わせて計画していきます。

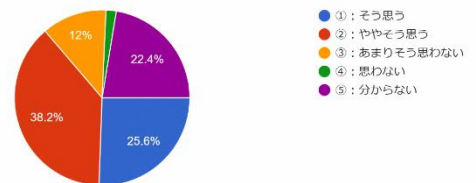
7

お父さんは、学校や家庭で学習する習慣や学習のきまりが身についている。  
317件の回答



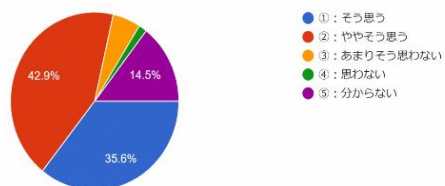
8

学校は、生活アンケートを活用し、子ども一人ひとりに寄り添った対応を心がけている。  
317件の回答



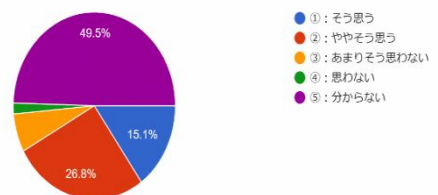
9

学校は、誰もが安心して過ごせる学級の雰囲気づくりに努めている。  
317件の回答



10

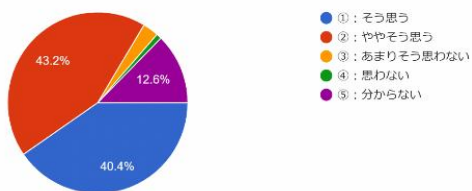
学校は、いじめを見逃さず、いじめに対して毅然とした態度で臨んでいる。  
317件の回答



・「10. 学校は、いじめを見逃さず、いじめに対して毅然とした態度で臨んでいる」については、「分からない」の割合が 50%近くに上りました。児童指導に関わる内容はご家庭に非常に伝わりにくいことが明確となりましたが、一方で学校生活の中でいじめに関する大きな問題を抱えることなく、安心して学校生活を送っている児童の割合が多いとも言えます。今後も、学校生活アンケートの取組や人権教育の様子などをより周知し、情報発信に努めていきます。また、各ご家庭からも学校へ気軽に相談できる体制をつくり、今後も学校と家庭が連携して子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに努めていきますので、ご協力をお願いいたします。ご家庭でも時々話題に挙げて、学校での様子をお子さんと語り合う時間をつくっていただければと思います。

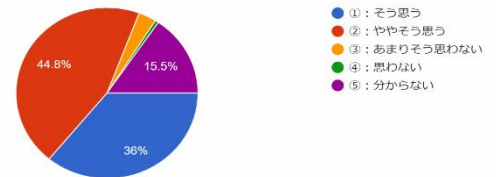
11

学校は、なかよし学年交流を通して、互いによりよく関わろうとするお子さんの思いを育てている。  
317 件の回答



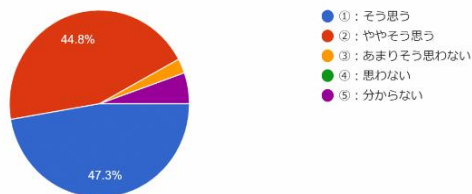
12

学校は、人権週間や道徳等を活用しながら、お子さ...こと悪いことについての規範意識を育てている。  
317 件の回答



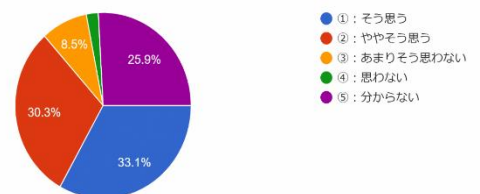
13

ご家庭は、お子さんの相談事や悩みなどについて、耳を傾けている  
317 件の回答



14

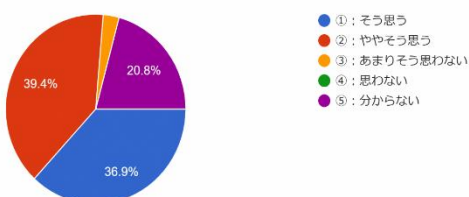
学校は、お子さんが挨拶を進んでしようとする取組を行っている。  
317 件の回答



・「13. ご家庭は、お子さんの相談事や悩みなどについて、耳を傾けている」については「そう思う」「ややそう思う」を合わせると90%以上の回答になっています。緊急事態宣言等に伴い、ご家庭で過ごす時間が増え、お子さんの話に耳を傾ける時間が多くとれるようになってきていることが伺えます。子どもたちにとって大切なこの時間を今後も大切にしていいただければと思います。

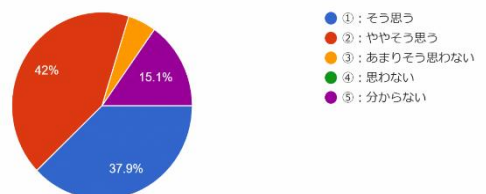
15

学校は、学校保健委員会を中心に、感染症に負けな...付き、実践しようとするような取組をしている。  
317 件の回答



16

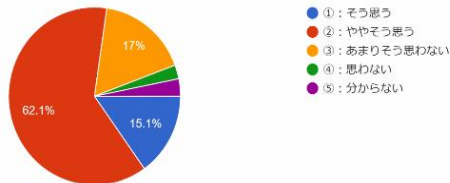
学校は、保健学習や食育タイム、体づくり等、お...びのびと元気に過ごせるような取組をしている。  
317 件の回答



- ・今年度は例年通りの形での学校保健委員会が開催できませんでしたが、保健委員会や計画委員会が中心となり、こころと体の元気を目指して活動してきました。また、昨年より導入された食育タイムが子どもたちに浸透し、様々な観点で作られた動画を見る中で子どもたちの「食」に対する意識も高まっています。次年度は、これらの活動の様子を分かりやすく発信していきます。また、新しい取り組み方を模索していきます。

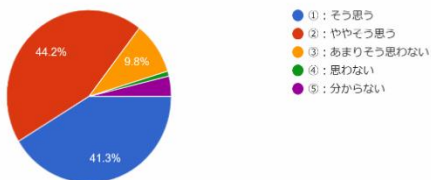
17

お子さんには、礼儀やマナー、正しい生活習慣が身についている。  
317件の回答



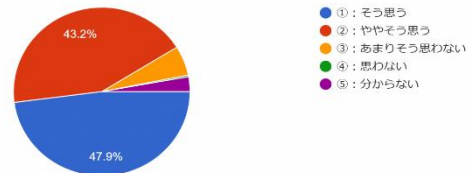
19

学校では授業や行事等の教育活動が可能な範囲で公...の活動や学校生活の様子が分かるようにしている  
317件の回答



18

学校は、各種便りやマチコミ、懇談会を通して、教育方針や具体的な取組を伝えている。  
317件の回答



- ・「17. お子さんには、礼儀やマナー、正しい生活習慣が身についている」の「ややそう思う」の割合が増えています。各ご家庭でも日頃から子どもたちと話し合う時間や機会が増えたためと考えられます。人と関わる機会が少なくなっている現在だからこそ、改めてその大切さを伝える必要があると思います。学校での取組ももちろんですが、各ご家庭でも礼儀やマナー、正しい生活習慣が身についているか見直し、一緒に考える時間をもっていただきたいと思います。学校でも、設問14にあるように引き続きあいさつ運動などを通して「礼儀やマナー」等についても指導を行っていきます。
- ・「18. 学校は、各種便りやマチコミ、懇談会を通して、教育方針や具体的な取組を伝えている」は、「そう思う」「ややそう思う」が合わせて90%を超えています。これは、今年から学校だよりを始めいろいろなお知らせがマチコミを通して配信されるようになり、欠席の連絡もマチコミで行うことができるようになったことが受け入れられているといえます。今後ともマチコミ等を活用し、学校での取組を具体的に発信していきたいと思います。